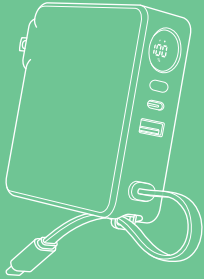


ELECOM



AC充電器・USB Type-C™ケーブル一体型モバイルバッテリー

#えれとも

をつけて投稿!

最新の製品情報や、フォロワー様限定のお得なキャンペーン情報を発信中。皆様のフォローを心よりお待ちしております。

X(旧Twitter) : @elecom_pr
Instagram : @elecomjp

取扱説明書

2026年4月 第1版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。

・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。

・本書の内容に関するご意見、ご質問がありましたら、エレコム製品サポートまでご連絡ください。

・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更場合があります。

・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。

・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

※USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.

©2026 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

DE-AC17-5000シリーズ

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ず本取扱説明書をお読みください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

安全に使用するための5つのポイント



高温下で
使用・放置・
保管しない



強い衝撃や
圧力を
加えない



充電は
目の届く
場所で行う



濡らさない



布団や布で
覆わない

こんな時はご使用を中止ください



膨らみや
液漏れが
ある



滞れている



ポート内部に
ピン折れなどの
破損がある



モバイル
バッテリーに
破損・変形がある

本製品の使用方法

スマートフォン・タブレット・パソコンなど※1への充電方法

モバイルバッテリーとして充電

本体一体型USB Type-Cケーブルをスマートフォンなどに接続します。
自動で充電が開始されない場合は、電源ボタンを短押し(約1秒以下)することで充電が開始されます。

- ※接続機器へ充電が開始されると、電池残量表示部の「M」マークが緑色に点灯します。
また、電池残量が5%以下になると、残量表示の数字および「%」マークが点滅します。
- ※充電中に電源が入ったり、並行して機器を使用したりしている場合は記載の数値まで充電できない場合があります。
- ※USB-A1ポート/USB Type-C1ポートでも充電ケーブルを接続することで充電が可能です。
- ※充電ケーブルは付属していません。別途ご購入またはご用意ください。
- ※USB-A1ポート/USB Type-C1ポートと充電ケーブルを使用して充電をする場合、安全のため充電完了後は接続機器を先に外し、USB-A1ポート/USB Type-C1ポートから充電ケーブルを外してください。
- ※1 20W以下のUSB Type-C入力に対応したパソコンに限りです。
複数の機器を同時に充電しようとしても充電できないか、充電に時間がかかります。
- ※USB-A1ポートやUSB Type-C1ポートに充電ケーブルを挿したままにしておく
とバッテリーの残量が減ってしまいます。使用しない場合は必ず充電ケーブルを外してください。

AC充電器として充電

- ①本体一体型USB Type-Cケーブルをパソコンなどに接続します。
- ②本製品のプラグを差しこし、家庭用コンセントに挿し込みます。
- ③安全のため、充電完了後は図の②→①の順でケーブルとプラグを外してください。

- ※本体/バッテリーよりもパソコンやタブレットなどの接続機器を優先的に充電します。
- 電流に余裕がある場合に限り、本体/バッテリーへの充電も並行して行われます。(まとめて充電)
- 充電中は、電池残量表示部の「M」マークが緑色に点灯し、残量表示の1桁目が点滅します。
(電池残量が10%未満の場合、残量表示の数字と「%」マークが同時に点滅します)
- ※1 AC充電器として使用する場合、USB Type-C入力に対応したパソコンの充電に限りです。
複数ポートを同時に使用する場合は、ポートの組み合わせによって出力が異なります。
詳しくは「ポート/ケーブル・出力ワット(W)数」のイラストをご参照ください。
- ※本製品の67W出力を利用するには、100W(5A)対応のUSB Type-Cケーブルをご使用ください。
- ※USB Type-C1ポートを使用して充電をする場合、安全のため、充電完了後は以降の順でプラグと充電ケーブルを外してください。[プラグ]→[接続機器と充電ケーブル]→[本製品と充電ケーブル]

コンセントから直接充電

- ①ACプラグを起こします。
- ②本製品を家庭用コンセントへ挿し込むと、充電が開始されます。

- ※充電が開始されると、電池残量表示部の「M」マークが緑色に点灯し、残量表示の1桁目の数字が点滅します。
(電池残量が10%未満の場合、残量表示の数字と「%」マークが同時に点滅します)
- ※電池残量表示が100%になるか消灯になったら満充電状態です。

USB Type-C入出力対応 バッテリー・機器への接続について

入出力対応のUSB Type-Cポートがあるバッテリーおよび機器を充電ケーブルで本製品に接続しないでください。お客様が意図した機器に充電されない場合があります。

ポート/ケーブル・出力ワット(W)数

AC充電器として使用時

■ ポート/ケーブル単独使用		
C1/C2	最大67W(PP5 最大67W)	A1 最大12W
■ ポート/ケーブル2つ同時使用		
C1+C2	合計最大65W	C1+A1 合計最大62W
C2+A1	合計最大15W	
■ ポート/ケーブル3つ同時使用		
C1+C2+A1	合計最大65W	

モバイルバッテリーとして使用時

■ ポート/ケーブル単独使用		
C1/C2	最大20W	A1 最大12W
■ ポート/ケーブル2つ同時使用		
C1+C2	合計最大15W	C1+A1 合計最大15W
C2+A1	合計最大15W	
■ ポート/ケーブル3つ同時使用		
C1+C2+A1	合計最大15W	
※A1 : USB-A1ポート ※C1 : USB Type-C1ポート		
※C2 : 本体一体型USB Type-Cケーブル		

AC充電器(別売)から充電

- ①本体一体型USB Type-CケーブルをAC充電器に接続します。
- ②AC充電器を家庭用コンセントへ差し込むと、充電が開始されます。
- ③安全のため、充電完了後は図の②→①の順でプラグとケーブルを外してください。

- ※充電完了後は充電ケーブルを必ず外してください。ケーブルを挿したままにしておく、コネクタ部の破損などのおそれがあります。
- ※充電が開始されると、電池残量表示部の「M」マークが緑色に点灯し、残量表示の1桁目の数字が点滅します。
(電池残量が10%未満の場合、残量表示の数字と「%」マークが同時に点滅します)
- ※電池残量表示が100%になるか消灯になったら満充電状態です。
- ※AC充電器と充電ケーブルは付属していません。
- USB Type-CポートまたはUSB-Aポート搭載のAC充電器をご用意ください。
- ※2 AC充電器は12W以上を推奨します。12W未満のAC充電器からの充電は、時間がかかる場合や充電できない場合があります。
また、USB Type-C-USB-Aケーブルで充電した場合、パッケージやHPに記載のAC充電器から充電した時間では満充電にならない場合があります。
- ※USB Type-C1ポートでも充電ケーブルを接続することで充電が可能です。
- ※USB Type-C1ポートを使用して充電をする場合、安全のため、充電完了後は以降の順でプラグと充電ケーブルを外してください。[AC充電器]→[AC充電器と充電ケーブル]→[本製品と充電ケーブル]

電池残量の確認・低電流モードの使用方法

【電池残量の確認】

電源ボタンを短押し(約1秒以下)すると、電池残量に応じて残量の数字が1%単位で表示します。
※電池残量表示は、約30秒後に自動で消灯します。
※電池残量が5%以下になると、残量表示の数字および「%」マークが点滅します。

【低電流モード】

Bluetooth®イヤホン・ヘッドセットなど小型電子機器をUSB-A1ポートに接続して使用してください。
ON 電源ボタンを2回連続で押すと●マークが緑色に点灯します。
OFF 電源ボタンを2回連続で押すと、低電流モードが解除されます。
※低電流モードONから約2時間後、自動的に低電流モードが解除されます。
※以下の場合、自動的に低電流モードが解除されないことがあります。
・充電機器が満充電になっている・機器が接続されていない
※低電流モード給電中でも、給電の電流が小さい場合は「M」マークが点灯しないことがあります。

【保護機能作動時】

使用中に異常を検知すると、保護機能が作動します。
その際、数字「188」、「%」、●が同時に点滅するか、入出力が停止します。
保護機能を解除するには、以下の操作を行ってください。
①本製品に接続している充電器、機器、ケーブルをすべて外します。
②電源ボタンを約3秒間長押し、ランプがすべて消灯することを確認します。
※繰り返し保護機能が作動する場合は、本製品の使用を中止してください。

